

第47回 小鹿野ロードレース大会 (招待)

【出場結果】

実施日 : 10月15日 (日)

会場 : 埼玉県秩父郡小鹿野町

出場種目 : 招待10kmの部

出場者・リザルト (LAP) :	平塚 祐三	30分39秒
	石原 洸	30分43秒
	松本 流星	31分08秒
	佐野 雅治	31分21秒
	松谷 公靖	31分34秒
	土屋 天地	31分41秒
	渡辺 瑠偉	32分19秒

【レポート】

例年この大会は秋晴れに恵まれることが多いですが、今年は例年になく生憎の雨天となり、少々寒さを感じる中、今年も過去最高の参加者数を上回るランナーが健脚を競いました。

当社選手は、招待選手として7名の選手が11月3日の駅伝に向けた最終調整の位置付けで10kmの部に出場させていただき、招待のため順位はつきませんが、各選手とも駅伝に向け、良い調整レースとなりました。

レースは、過日の全日本実業団選手権3000mSCで6位入賞の自己ベストを記録して勢い乗る平塚が前半から1人で飛ばすレースとなりましたが、思い描くペースまでは上げ切れず、3kmすぎに第2集団を形成していた石原、松本に吸収されました。

その後、平塚は5km過ぎの1番起伏の激しい山道で再びペースアップし、そこで松本が離れ、ラスト1kmまで石原とのマッチレースとなりました。

最終的にはスピートの勝る平塚が3秒差で、このレース3連覇を達成、石原も持ち前の粘りで4秒差の2位と、順位は昨年と同様の結果でした。

途中トップの2人から遅れた松本は後半大きく崩れることもなく3位でゴール、脚の状態に不安のある佐野は終始マイペースを貫き4位でゴールしました。

ShinDengen

5年目の松谷・土屋のコンビは、互いに抜きつ抜かれるのレースを展開しましたが、最終的に練習を継続している松谷が先着し、新人の渡辺はアキレス腱に違和感を感じる走りで、終始波に乗れずにレースを終えております。



優勝した平塚と準優勝の石原



松本 流星



佐野 雅治



松谷 公靖



土屋 天地



渡辺 瑠偉

【総括】

昨年度のタイムと比較し、コンディションは異なるものの、全体的に10~20秒程度タイムが落ちており、少々不安を感じさせますが、いよいよ11月3日の駅伝本番が近付いて参りましたので、大会当日に向けてカゼや故障など体調管理に十分注意しながら、残り3週間弱、昨年を超える結果を出すべく練習に注力致しますので、今後とも、皆様の温かいご声援を宜しくお願い致します。

以 上